

江戸にあそび、街道をゆく

# 北斎・広重競べ

和泉市久保惣記念美術館の浮世絵版画コレクションより

- 展覧会名： 江戸にあそび、街道をゆく—北斎・広重競べ—  
和泉市久保惣記念美術館の浮世絵版画コレクションより
- 会 期： 2018年9月8日[土]～10月14日[日]
- 会 場： 佐野美術館
- 開館時間： 午前10時～午後5時(入館の受付は午後4時30分まで)
- 休 館 日： 木曜日
- 入 館 料： 一般・大学生1,000円 小・中・高校生500円  
\*毎週土曜日は小中学生無料 \*9月17日(月・祝)敬老の日は65歳以上無料
- 主 催： 佐野美術館、三島市、三島市教育委員会、静岡新聞社・静岡放送
- 後 援： 静岡県教育委員会
- 協 賛： 伊豆箱根鉄道株式会社
- 協 力： 和泉市久保惣記念美術館

## 展覧会の趣旨

佐野美術館にて、2018年9月8日[土]から10月14日[日]までの期間、江戸後期に活躍した天才絵師、葛飾北斎(1760-1849)と歌川広重(1797-1858)の浮世絵版画を展覧し、東海道の旅や江戸の名所・名物見物を追体験する展覧会を開催します。

同時代に生きた二人は、当時江戸で爆発的な人気を博したのみならず、今や世界でもっとも有名な浮世絵師です。

浮世絵版画の最高傑作とも称される北斎の「富嶽三十六景」、広重の名を一躍広めた保永堂版「東海道五十三次」、鈴木春信や東洲斎写楽、喜多川歌麿など江戸時代を代表する絵師の名作を含む約150点をお楽しみください。

本展は、大阪・和泉市久保惣記念美術館所蔵の6,000点を超える浮世絵版画より厳選した、同館外初の浮世絵版画コレクション展です。

## 展覧会のみどころ

江戸日本橋から京都までの宿場をつなぐ街道、東海道五十三次。本展では北斎・広重の「東海道五十三次」を比べて展示します。当地の特産品や風俗をユニークな視点で描いた北斎、季節や時の移ろいを叙情豊かに描いた広重、同じテーマでありながらそれぞれ違った魅力があります。

風景画以外にも、花のお江戸への憧れを掻き立てる名所絵や役者絵、美人画も合わせて展示し、江戸時代の人々を熱狂させた絵師たちの傑作を紹介します。

## 主なイベント

- ◆スライドレクチャー&特別鑑賞講座「浮世絵展のみどころ&北斎肉筆画《鬼図》の鑑賞」  
9月29日(土) 14:00～15:00
- ◆担当学芸員のギャラリートーク  
9月15日(土)、10月13日(土) 14:00～

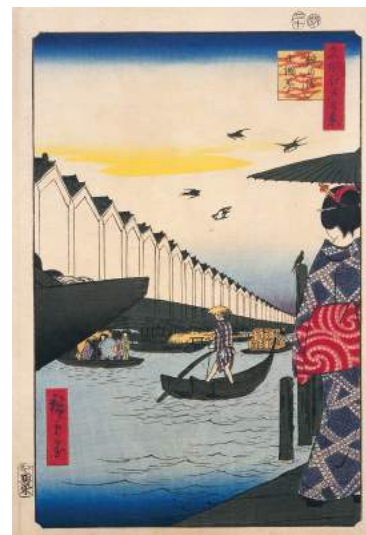
## 広報用画像

本展の紹介記事等を掲載される場合には、1～5の画像と、展覧会チラシ掲載の画像をデータで提供できます。電話、FAXまたはメールでご連絡ください。

※画像掲載をする場合、作品クレジットの明記をお願いします。



1.



2.



3.



4.



5.

1. 葛飾北斎《富嶽三十六景 山下白雨》天保2年(1831)頃 和泉市久保惣記念美術館蔵
2. 歌川広重《名所江戸百景 鎧の渡し小網町》安政4年(1857) 和泉市久保惣記念美術館蔵
3. 葛飾北斎《春興五十三駄之内 三島》享和4年(1804) 和泉市久保惣記念美術館蔵
4. 歌川広重《東海道五十三次之内(保永堂版)三島 朝霧》天保4年(1833)頃 和泉市久保惣記念美術館蔵
5. 東洲斎写楽《二世瀬川富三郎の大岸蔵人の妻やどり木と中村万世の腰元若草》寛政6年(1794) 和泉市久保惣記念美術館蔵

## お問い合わせ

佐野美術館 広報グループ 深沢・西脇

〒411-0838 静岡県三島市中田町1-43 Tel. 055-975-7278 Fax. 055-973-1790

URL <http://www.sanobi.or.jp> E-mail [koho@sanobi.or.jp](mailto:koho@sanobi.or.jp)